

ホルムアルデヒド吸着テスト

1. 目的 ホルムアルデヒドに対する吸着効果を、下記条件にて測定
2. 測定方法 ① 2つのシャーレの中に 10 p p m のホルムアルデヒドを入れホルムアルデヒドの濃度を 10 分毎に測定する。
② その内、一方のシャーレの中に M炭マツトを入れ、もう一方は何も入れない（未使用）状態で両者の比較データを測定する。
3. 測定結果 下記の通り（データグラフ参照）
① M炭マツトを入れたシャーレの中の濃度は急速に低下し、60分を超えたとき、1 p p m まで低下した。この値は当初の 10 分 1 の値であり、M炭マツトがホルムアルデヒドを吸着した結果である。
② 一方、何も入れてない（未使用）のシャーレは、若干の変化は見られたが、10 p p m を大幅に低下することは無く、高い濃度のまま余り変化は見られなかった。

